みなみだより

小美玉市立小川南中学校　学校だより
NO.３　令和5年4月17日　発行

キーワード（生徒）考える　行動する　そして感動へ　／　組織目標（教職員）生徒が主役　認める　寄り添う

新年度の抱負

４月６日（木）始業式より

１学期の抱負　　２年　平本

僕は、一学期に頑張りたいことが二つあります。

一つ目は、学習面についてです。一年生のときは、ワークが提出期限ぎりぎりまで終わらず、テストの点数が悪くなってしまいました。これを改善するために、自主学習の量を増やしたり、ワークを二回以上解いたり、計画的に進められるようにしていきたいです。そして、テストで目標点数をとり、それが続くように学習していきます。

二つ目は、部活動です。僕は、野球部に所属しています。これまでの試合で、特に目立ったプレーができませんでした。だから、ファインプレーをしてチームに貢献できるように、毎日自主練習を欠かさないこと、日々の反省点や改善点を意識して練習することに力を入れます。

僕たち野球部の目標は、全国大会出場です。今の課題はエラーを無くすことです。体が覚えるまでたくさん練習したり、どんな場面でも動じない精神力をつけたりしていきたいです。

四月から僕たち二年生は先輩になります。卒業生からもらったバトンを繋げられるように生活したいです。協力することや部活動を頑張ること、あいさつをしっかりできることなど、小川南中学校のよさを行動で表し、後輩たちに伝えていきたいと思います。

これからの私　　３年　貝塚

中学校生活最後の一年になりました。初めに私は作文が苦手です。思ったことを一つの文にまとめること、言葉に表現することが苦手だからです。しかし、三年生の抱負の発表を任された責任の重大さを感じ、自分なりに精一杯作文を書き上げました。

私はこの一年間、自分を見つめ直し、めりはりをしっかり付けて生活していきたいと思います。それを踏まえて、私が三年生で頑張りたいことことが二つあります。

一つ目は勉強です。私は勉強が苦手だからと後回しにしてきていました。まだ基本的なことが理解できていなかったり、応用問題などにつまずいてしまいます。分からないことはそのままにせず、先生方や友達などに教えてもらいながらしっかりと理解していきたいと思います。そして、今年は受験生になります。自分が目指す希望校に必ず合格できるように、今まで以上に努力していきたいと思います。

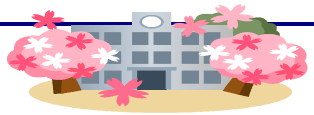
二つ目は生活面です。私は、もっと積極的に前に出て人のために働ける三年生になっていきたいです。そのために、自分から気付き、考え、行動するという三つのことを意識して生活していきたいです。積極的に前に出るということは、自分の意見をもつことが大切だと思います。作文を書くことと同じように自分が思っていることを言葉にして相手に伝えることをたくさん行動で示していきたいです。生活面ではもう一つあり、友達とたくさん思い出をつくりたいと思っています。中学校に入学してからコロナ禍でなかなか自分たちが思うような学校行事を行えませんでした。幼い頃から当たり前のようにいた友達、中学校から仲良くなれたアカデミーのみんなとも来年からは別々の道になってします。卒業してもずっと友達でいられる関係でいたいです。

この一年間は自分にとってたくさんの学びを得ることができる一年間だと思います。一日一日を大切に、その一日で自分が少しでも成長していけるようにいろいろなことにチャレンジして、後悔のない学校生活を送れるように自分らしく頑張っていこうと思います。

裏面には、入学式の「歓迎のことば」と「誓いのことば」を掲載しています。

歓迎のことば

４月10日（月）入学式より



生徒代表　中里

春の暖かさが感じられ、色とりどりに咲き誇る花の美しさが優しく目に映る今日の佳き日に、中学校生活の第一歩を踏み出された新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。共に伝統を守り、築き上げてきた卒業生の先輩方が去り、どことなく寂しく感じていた私たちにとって、今ここにいる新入生の皆さんは希望の光です。皆さんのご入学を心から歓迎いたします。

少し大きめの制服に身を包み、登校してきた皆さんの心の中には、中学校生活に対する不安もあることでしょう。二年前私たちもそう感じていました。しかし、新しい校舎、新しい先生方と出会い、そんな不安や戸惑いはすぐに消えてしまいました。それほど中学校生活は充実しています。中学校には、小学校にはないさまざまな行事が加わり、たくさんの思い出をつくることができます。スキー学習や修学旅行などの校外学習、体育祭やあしのめ祭といった学校行事、みんなの心を一つにして困難を乗り越え、行事を成功させたときの達成感は、自分の自信につながると思います。

また、中学校には部活動があります。部活動と勉強の両立は簡単なことではありませんが、厳しい練習を乗り越え、仲間と共に泣き、仲間と共に笑う素晴らしい体験となります。先生や仲間など、さまざまな人との出会いは、かけがえのないものです。

これから始まる三年間はとても短く、瞬く間に過ぎてしまいます。勉強や部活動、学校行事に全力で取り組み、一生の思い出となる三年間にしていきましょう。

今日から皆さんは、一緒に小川南中学校の伝統を創り上げていく仲間です。私たちは、皆さんと辛いことも楽しいことも分かち合い、お互い成長していきたいと思っています。これから一緒に新しい小川南中学校を創り上げていきましょう。皆さんの中学校でのご活躍が輝く未来へとつながるようお祈りし歓迎のことばとさせていただきます。

誓いのことば

新入生代表　黒田

暖かい陽の光に誘われて花々が春風に心地よく揺れる今日、私たち75名は家族や地域の方々に見守られながら、この伝統ある小川南中学校に入学させていただきました。校長先生をはじめ諸先生方や先輩方、本日は私たちのために心のこもった入学式を執り行っていただき感謝の気持ちでいっぱいです。

中学生への大きな第一歩を踏み出した私たちですが、期待と共に不安にも包まれています。中学生になり新たに加わる部活動、教科も増え更に内容が難しくなる学習、自分でこなすことができるのか等と不安な気持ちになります。その一方で部活動を通しての先輩方との交流、あしのめ祭や宿泊学習などの学校行事、他にも新しいことへの挑戦を考えるとわくわくしてきます。

中学生になった私たちは、仲間と共によさや違いを認め合い、時には協力し、時にはライバルとして互いを高め合っていけるような関係を築いていきたいです。また、小学校で学んだことを生かし、たくさんの人に支えてもらったことを決して忘れずに学習や運動、様々なことに精一杯取り組んでいきたいと思います。

歩みを進めるのにあたり、先生方や先輩方、保護者の皆様にはご支援ご指導くださいますようよろしくお願いいたします。

私たちは、小川南中学校の生徒としての自覚と誇りをもち、自ら考え責任感のある行動をします。健康に努め、創造力をいかし、優愛の精神で学校生活を送ります。更に充実したものにしていくために、至誠をもち、勤労に励むことを約束し、新入生誓いのことばといたします。